



夏井小学校…1／花の苗の植え方を教わる児童 2／人権擁護委員と花選び 3／植えた花に水やり
久喜小学校…4／花の苗をとるコツを真剣な表情で聞く児童 5／配置のバランスを考えながら植栽 6／友達と一緒に花選び

花には水を、人には愛を

人権の花運動

夏 井小学校で5月13日、児童8人が参加、6月3日

には、久喜小学校で児童28人が参加して、人権の花運動による花の植栽が行われました。

この運動は、草花の植栽作業や人権擁護委員との交流を通じて、命の大切さや思いやりの心を育むことを目的に実施されています。

作業に先立ち、人権擁護委員から児童へ、プランターと花の苗が贈呈され、園芸店の指導を受けた児童らは、色とりどりの花から好きな色を選びプランターに植栽。手で土を掘り、バランスよく配置する作業に苦戦しながらも丁寧に植え付けました。児童を代表し、夏井小学校6年生の西川城聖冬さんは「自分が植えた花だけでなく、休んだ人の花にも気を配りながら毎日水やりをします」と笑顔で話しました。久喜小学校6年生の川戸道漣さんは「植えた花がいっまでも元気に咲き続けられるように大切に育てたいです」と力強く語りました。

宇部中学校 環境美化奉仕作業

宇部中学校の生徒25人が、同校から三陸鉄道陸中宇部駅までの清掃活動を実施。道中のごみを拾い、駅の床や手すりを掃除しました。生徒会長の高畑尚起さんは「各班ごとに協力しながら時間いっぱい掃除ができました。学校の掃除でも継続していきましょう」と力強く語りました。



1／三陸鉄道陸中宇部駅の階段や手すりの清掃をする生徒 2／駅ホームの点字ブロックをブラシで磨く生徒



長福寺に展示されたこけし灯籠とポストカード

のんさんのこけし灯籠を展示

俳優・アーティストとして活躍するのんさんがデザイン画を手掛けたこけし灯籠。第3期は北三陸の6施設で展示します。展示施設では、こけし灯籠の原画がデザインされた限定ポストカードを数量限定で配布します。デザインは全6種類で施設ごとに異なります。展示施設や期間など詳しくは市HPを確認ください。

